

子どもの豊かな未来のために新しい学校をつくります

# 杉並第五小学校・若杉小学 統合協議会ニュース 第3号

## 校名を募集 します!

平成20年4月、新しい学校は、若杉小学校の校地・校舎で開校します。そして、現在の杉並第五小学校の校地に新校舎を建設し、平成22年度に移転します。統合協議会では、新しい学校をつくるため、統合校の教育、新校舎についての話し合いをしています。

7月10日(月) 第3回統合協議会を杉並第五小学校で開催しました。その内容をお伝えいたします。



### 第3回統合協議会の内容

第3回では、新しい学校の校名をどのようにして決めていくか、検討しました。

既に統合を行っている他区の事例を参考に委員から意見が出されました。杉並区での初めての学校統合であり、広く区全体から募集すること、同時に対象となる子どもたち・保護者・町会・自治会・同窓会等にきめ細やかに周知を行うことが決まりました。また、校名候補の決定は、協議会の話し合いで決めることになりました。

今後は統合協議会で候補をまとめ、校名候補を教育長に提出します。最終的には、区議会が決定する予定です。募集要領は次ページの通りです。

第3回では、この他に、両校で考えている新校で進めていきたい教育内容、通学路の安全についても、意見交換を行いました。

# みんなの学校に名まえをつけて

統合協議会では、杉並第五小学校・若杉小学校を統合してできる新しい学校の名前を募集します。皆さん、ふるって応募してください。

募 集 要 領	
募集項目	新しい校名とその理由
募集期間	平成18年9月1日(金)～ 平成18年9月30日(土)
応募方法	(1) 杉並第五小・若杉小の子どもたちとその保護者 学校を通して用紙を配布しますので、名前を記入後、用紙を担任の先生に提出してください。 (2) 一般 新しい校名、その理由、あなたの住所、氏名を記入のうえ、下欄の応募先まで、郵送、FAXまたはメールでお寄せ下さい。電話でも受け付けます。
応募先 & 問合せ先	杉並区教育委員会事務局 学校適正配置担当 あて 【住所】〒166-8570 杉並区阿佐谷南1丁目15番1号 【FAX】03-5307-0692 【電話】03-3312-2111(代表)内線1682 【E-mail】GAKKO-HAITI@city.suginami.lg.jp

なお、応募された内容については、校名選定以外には使用いたしません。

## 校名候補の選定

いただいた校名を基に、統合協議会で話し合いにより候補を決定します。

応募いただいた校名や候補に決定した校名は、統合協議会ニュース、ホームページでお知らせする予定です。

## 校名募集に関する委員の主な意見

### 校名募集の範囲

- ・杉並区がはじめて統合を行うので、杉並区全体に関心を持ってほしい。
- ・地域に根ざした学校とすれば、町会、自治会、児童、保護者、杉五会、若杉会、同窓会から、きめ細やかに意見を聞くことは必要である。
- ・商店会は町会でカバーできるのではないかな。
- ・提案に制限はしないで、どなたでも結構としてはどうか。

(まとめ)杉並区全体から募集をするのと同時に、地域、保護者、学校にはきめ細かな周知を行います。

### 校名候補の選定方法

- ・協議会で最終的な校名候補を選定していきたい。
- ・多数票で決めるのではなく、あくまでも協議会の話し合いで決めていくのがよいと思う。

(まとめ)公募をかけても、そこから出てくる様々な候補案の数の多い少ないは一つの参考資料になりますが、決定要素ではないということとします。

### 杉並第五小・若杉小の子どもたち・保護者(周知)

- ・自分たちが関わって新しい学校の名前が決まった、という思いが子どもたちに残るようにしてほしい。
- ・児童、保護者には、学校から協議会ニュースに投票用紙を入れて渡し、集約は学校で行うのがよいと思う。
- ・両校の募集方法は同じ方がよいと思う。

### 杉並第五小・若杉小の子どもたち・保護者(まとめ方)

- ・子どもたちの意識を考えると、学校に出して学校がまとめ、こんな校名が出たと子どもたちに返すようなやり取りがあると、わかりやすいのではないか。
- ・どちらかの学校の子どもたちの意見でこれに決めた、ということになると、選にもれた子どもたちが辛い立場になってしまうおそれがある。意見はいろいろ出してもらおうが、意見

の収集した後のまとめ方は、配慮した方がよい。

(まとめ)学校、PTAでやり方を協議して募集をします。その際は、せっかく自分たちが出したのに選ばれないというような考えにならないよう理解を求めるとし、まとめ方については児童の心理に配慮するものとします。

### 一般のまとめ方(区全体)

- ・杉並区全体に公募をかける場合は、広報紙、ホームページで行い、集約は事務局をお願いしたらどうか。

(まとめ)杉並区全体への周知は、広報紙、ホームページで行い、応募は、電話、FAX、メールなどで事務局が受けます。

### 一般のまとめ方(町会)

- ・回覧板に投票用紙が入っていても、書いて委員に出すのは難しいと思う。

(まとめ)両校の通学区域内にある町会には、協議会ニュースにより回覧板で周知をしますが、応募の方法は一般と同じとし、電話、FAX、メールで事務局が受けます。したがって、協議会ニュースには投票用紙は入れず、電話、FAX、メールでいただきたいという一文を入れます。

### 一般のまとめ方(杉五会、若杉会、同窓会)

- ・どこの会からどんな校名が出ているかは、問題にしない。
- ・母体ごとに意見をまとめると、せっかく出したのに通らないということが絶対出てくる。そうならないよう一般の方法にするのがよい。

(まとめ)委員が幹事会等で説明をし、意見があればそれを協議会に出しますが、出身母体で校名をまとめるのではなく、基本は一般の方法で広く応募してもらおう考えで進めます。



## 新校の教育に関する委員の意見

### 新校の教育

- ・成績上位層を更にどう伸ばすか、という観点を入れてほしい。
- ・英語教育は、国際化の柱の一つとできないか。英語の他、アジア、イスラム圏も考えてほしい。
- ・公立の学校なので、あれもこれもではなくて、基本的なところをじっくりと子どもたちに身につけてもらいたい。
- ・自ら学ぶ力をつけるために、辞書を使って調べる、図書館で調べるなど、小学生の時期は手間のかかることが時間をかけてできる時期だと思うので、やらせていただきたい。子どもたちは機械を使いすぎているので、同時進行でバランスよく教育を与えていただきたい。
- ・習熟度別学習については、力のある子どもが伸びるようにしていきたいと考えている。

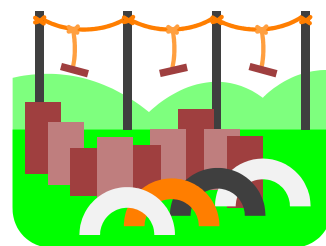
### 新校の教育と新校舎

- ・今考えている教育の内容では、新しい学校に特別な設備はいらないのではないか。新校の目玉になるものがないのか。
- ・壁を外せば広いスペースになるとか、分ければ個々の教室にできる施設にすると、今の時代は使いやすいのではないか。
- ・統合新校の教育内容が施設内容に関わるのであれば、少人数教室、国際理解教室、ユーティリティ的なスペースに限定されてしまうかもしれない。それに加えて、心身障害児学級が併設されるので、最新式の設備が考えられる。また、コンピュータ、図書館も立体化を図った今、メディアセンターというものも関連付けられるし、食育はランチルーム、和室の活用も考えられる。はっぴいサタデーの活用で、全く違ったことになるかもしれない。
- ・現在、提供できる情報では十分ではなかったかもしれないが、これからの検討事項であるとも考えている。



### 「新校の通学路」について

第3回では、現在の通学路の状況を確認し、意見交換を行いました。第5回では、新校の通学路を想定して意見交換を進めます。そのため、通学路に関する委員の意見は、第5回の意見とともにお知らせいたします。



### ... 第4回以降 ...

#### 第4回(第2回建設検討部会)開催終了

8月4日(金)若杉小に集合して、バスで杉並第十小を見学、杉並第五小で会議をしました。議題は、学校事例紹介、新校舎に対する各委員の夢・プラン・想い等について。

#### 第5回

8月28日(月)3時から、杉並第五小で。議題は新校へ通う通学路について。

#### 第6回(第3回建設検討部会)

9月1日(月)3時から、杉並第五小で。議題は計画の基本方針について。

#### 傍聴を希望される方へ

協議会は傍聴することができます。傍聴を希望される方は、事前に次へお申込みください。

- ・教育委員会事務局学校適正配置担当  
03-3312-2111(代表)
- ・杉並第五小学校(副校長) 03-3392-6528、
- ・若杉小学校(副校長) 03-3392-6428

名称：杉並第五小学校・若杉小学校統合協議会ニュース第3号

発行：平成18年8月

計画のお問い合わせ先：杉並区教育委員会事務局学校適正配置担当

電話 03-3312-2111(代表) E-mail: GAKKO-HAITI@city.suginami.lg.jp



杉並第五小学校と若杉小学校の統合に関する資料は、杉並区教育委員会のホームページに掲載しています。  
教育委員会ホームページ：http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/